



今回は、お薬を飲み忘れたときの服用法についてのお話です。

まずは、一般的な対応法についてお話します。

■1日3～4回服用するお薬の場合

気がついた時に、飲み忘れた分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が迫っている場合(2時間以内)は、1回分をとばし、次からいつものように飲んでください。(2回分を一度に服用しないで下さい)。

■1日2回服用するお薬の場合

気がついた時に、飲み忘れた分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が迫っている場合(3時間以内)の場合は、1回分をとばし、次からいつものように飲んでください。(2回分を一度に服用しないで下さい)。

■1日1回(朝)服用するお薬の場合

その日のうちに飲み忘れに気がついた時は、すぐに服用してください。もし、夜中に飲み忘れに気がついた場合は、朝まで服用せずに翌朝1回分を服用してください。(2回分を一度に服用しないで下さい)。

■1日1回(寝る前)服用するお薬の場合

便秘薬や睡眠薬は、飲み忘れた場合はとばして、次の日からまたいつものように飲んでください。
その他の薬は、翌日の午前中に気がいたらすぐに飲んでください。翌日の午後
に気がいたら前回の分はとばして、寝る前に1回分を飲んでください。
(2回分を一度に服用しないで下さい)。

注意！

今までのお話は、一般的な対処法です。お薬の種類や現在の体調によって、飲み忘れ時の対応は異なることがあります。ワーファリンや糖尿病治療薬など大事なお薬を飲み忘れた場合は、かかりつけの先生と相談してください。

また、普段から飲み忘れ時の対応を主治医と相談しておく事をお勧めします。